

# 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口	
—11月30日現在—	
9,418人	男…4,592人 女…4,826人
世帯数	2,592
転入	27
出生	10
転出	21
死亡	4



第257号  
昭和56年  
1月

本格的な冬の訪れで南阿蘇に初雪が無い、あたり一帯の山々がすっぽり雪化粧しました。

### 新雪の根子岳

ついでの間まで観光客で賑わった根子岳には人影はなく静寂の世界。雲の切れ間からのぞく山頂だけがキラキラと輝き、まるでオトギの国にきたようです。

### おもな内容

- ☆ 新年のごあいさつ (町長・議長) ……(2)
- ☆ ふるさと民族芸能まつり賑やかに ……(3)
- ☆ 明日の希望に燃える われら新成人 ……(4)~(5)
- ☆ 青年祭、10支部が趣向こらす ……(6)
- ☆ 色見老人クラブが昔の遊びを手ほどき ……(7)

火事・救急車は 電話119へ	2月1日 後藤 藤 院	1月25日 渡辺 院	1月18日 立野 院	1月15日 寺崎 院	1月11日 東 院	1月4日 馬原 院
	⑦0019	⑦177	⑧011	②0378	②0309	②0646



診療は午前9時から午後5時まで

## 町民

## 文芸

### 俳句

穂すずきの 日毎に枯れて 冬に入る  
さざ波の 池に耀よう 冬紅葉  
文化祭 老の手打ちの ダンゴ汁  
冷雨に 背を丸め牛 主を待つ  
峡静か 木の実に小鳥 往来する  
みどり児は 三月になりぬ 針供養  
間引菜を 洗ふ夕べや 明日の汁  
夜なべする 夜更けの窓を 叩く風  
狐師居す 雉子は羽ばたく 五羽六羽

### 句碑除幕記念句会

五十五年十一月二十三日  
含蔵寺御堂にて

在さばと 思いはてなし 秋日和  
句碑建ちて より寺親し 冬紅葉  
句碑の辺の 落葉を掃けば又落葉  
句碑除幕 すめば親しく 小鳥来る  
冬さるる 寺死に二つ 句碑を得て  
黄に敷きて 銀杏豊や 観音堂  
小春日や 刀自健やかに 句碑を守り  
秋深し 古木あまたに 句碑除幕  
山門のかたえの句碑に 冬陽射す  
鮮やかに 句碑を濡らすは 冬の水  
恵まれし 小春に句碑の 除幕式  
苔梅の 句碑にかかりて 冬芽たつ  
小春日の 寺内酒水に 句文浮く  
落葉掃き 明日の日和を 疑はず

熊谷こう女  
内田あや女  
松岡のぶ子  
北里絹女  
後藤つみ子  
甲斐ハルエ  
林 久恵  
古庄 泰子  
柳瀬 秀子  
片山 広子  
柴田ふい子  
平田るり子  
岩下 扶美  
山村ふみ子

### 肥後狂句

訛 通訳のつく御巡幸  
ホットパンツ 彼氏見つけにきたテニス  
ホットパンツ 公役にゃ履いて来んでくれ  
出らん 退職金な空手手形  
新登場 シルクロードは花盛り  
訛 決め手になった捜査陣  
訛 割り出されとる逆探知  
交通事故、命を取ろきや財産喰おか

岡本 琴司  
林田 一声  
浦塚 南天  
林 不忘  
田上黙公子  
馬原 馬笑  
二子石探訪  
矢津田 貢

### (二) (寄) (付)

- ▽草部の青木孝春さんから歳末助け合いとして金一封
- ▽大字津留の熊谷績雄さんから (養父、基継さん・93歳死去)
- ▽高森横町の佐伯美香さんから (夫、義信さん・76歳死去)
- ▽野尻の熊谷績雄さんから老人クラブ「ふもとと会」へ金一封
- ▽上色見の後藤豊さんから洗川老人クラブへゲートボール用具一式 (竹永今朝松さんIIコーートの無償提供)

### おめでたおくやみ

出生 (住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
旭通	松浦 晴次	美 晴	女	S55.11.21
天神	廣木 富八	和 武	男	11.19
上野	松崎 優	洋 子	女	11.24
冬野	相馬 繁喜	一 樹	男	11.21
冬上	森田 聖勝	あ 美	女	11.26
菅野	山部 富永	刀 治	男	12. 8
草部	野田 実	正 治	男	11.27
草津	富永 賢治	佳 代	女	11.25
河原	野尻 広幸	洵 浩	女	11.28
尾下	熊川 完起	景 子	女	11.12
	古澤 建生	健 太	男	11.26
				12. 3

死亡 (住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死年月日)
前原	荒牧 義明	母	荒牧ミツエ	81	S55.12.15
永野	甲斐 善藏	養母	甲斐アツエ	72	12. 6
野尻	城井 一義	伯父	城井 辰彦	97	11.26
津留	熊谷 績雄	養父	熊谷 基継	93	12. 2

### 結婚

(氏名)	(住所)	(婚姻届年月日)
(夫)山田 耕平 (妻)(佐竹) 智子	高森 森 高森昭和	S55.11.21
(夫)後藤 時男 (妻)(木崎) そよ子	高森横町 高森下町	11.26
(夫)赤峰 力夫 (妻)(村上) みや子	高森旭通 色見小倉原	12. 2
(夫)津留 孝二 (妻)(川本) 智子	高森津留 宮崎県高千穂町	12. 3
(夫)甲斐 一郎 (妻)(甲斐) 都己子	草部社倉 宮崎県高千穂町	12. 8
(夫)瀬井 忠俊 (妻)(村上) 明美	津留上津留 益城町平田	12.12

# 新年のごあいさつ



町長 岩下 八 東

あけましておめでとうございます。昭和五十六年の新春を迎え、まず町民皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。昨年は異常気象と低迷する経済の中にあっ

て、厳しい行・財政を余儀なくされたところでありますが、町民の皆様には、町政に深いご理解と温かいご協力を賜わり、まことにありがたく衷心より感謝いたしております。おかげをもちまして、町道や農道の整備事業をはじめ、公営住宅の建設、高森小学校舎改築、色見保育所新設など数多くの事業が健全財政のもとで順調に進めることができました。また、町の農業につきましても、まれにみる冷害で大きな痛手を受けたにもかかわらず、どうにか立ち直りのきざしが見られます

## 冷静と勇断で対応

このほか、関係各位の日ごろからのご努力ご精進の賜であり、ここに深甚なる敬意を表するものであります。さて、一九八一年は、アメリカおよび日本のリーダー交代が示すように、新しい時代に向けての幕あけであり、私も新たな決意で、先の国会において国鉄再建法が成立し、いよいよ赤字ローカル線の廃止が身近かな問題となりました。しかし、切り捨てローカル線の一つに挙げられている高森線は、なんとしても存続することが当面の課題となつてまいりました。中止されている高千穂線の工

昭和五十六年の年頭にあたり、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様あけましておめでとうございます。ここに希望あふ

れた新春を迎えるにあたり、皆様方のご清福とご繁栄を心からお祈り申し上げます。昨年をふり返ってみますと、冷夏、長雨による農作物等に甚大な被害を受けられましたことを、まづお見舞申し上げます。この被害に対しまして

## 高森線存置が課題

は、全議員が一致団結して、国、県にその救済を陳情しましたが、本町としてもできるだけの施策を考えて行かねばならないと覚悟しています。町民挙げて願うものであります。それには、まず何よりも、町民

皆様の協力が大切であり、一人でも多くの人が、国鉄「高森線」を利用していただくことが先決です。そうすることによって、この郷里列車を残そうではありませぬか。八〇年代の二年目を迎えた本年は、役場庁舎建設など本町のよりいっそう躍進の年として、町政全般にわたり、内容充実に最大限の努力を傾注する所存であります。

あけましておめでとうございます

- |        |        |
|--------|--------|
| 助役     | 瀬井 浪夫  |
| 収入役    | 岩下 信夫  |
| 教育長    | 今村 俊男  |
| 町議会副議長 | 山村 英男  |
| 町議会議員  | 熊谷 嘉達  |
|        | 本田 宗人  |
|        | 本藤 千光  |
|        | 宇藤 幸光  |
|        | 後藤 幸伝  |
|        | 岡本 今朝寿 |
|        | 津留 今朝寿 |
|        | 草村 今朝  |
|        | 志村 末照  |
|        | 阿南 元浩  |
|        | 中川 清澄  |
|        | 後藤 士澄  |
|        | 岩下 幸充  |
|        | 後藤 幸充  |
|        | 甲斐 幸充  |
|        | 野尻 幸平  |
|        | 池田 幸平  |
|        | 宇田 幸平  |



このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近かな話題や、できごと、提言などをお待ちします。原稿のあて先は役場総務課広報係。住所氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。また「わが家の王様」に登場させたい方など紹介ください。

## 三浦綾子の「海嶺」を読んで

旭通り 岡村キミ子(50)

さきに町教委が実施した読書感想文コンクールで、高森旭通りの岡村キミ子さん(五)が一般の部で入選されました。岡村さんが原稿にされたのは、「三浦綾子著書の「海嶺」。以下、その感想文を紹介いたします。

春の日にあたやうと海、嵐に荒れ狂う海、ざらざらと輝く夏の海、しかし、その海底深く眠っている山々。その峰々を海嶺というのだそうである。

## 主人公らの悲運に「涙」

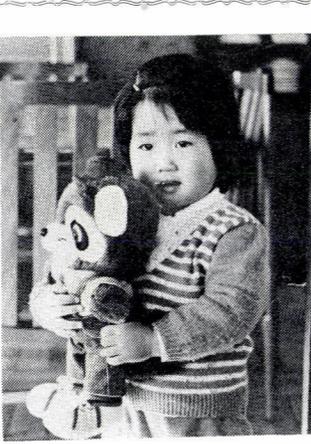
だが果てしない愛に感動

天保三年(一八三二年)十月、知多半島の小野浦の千石船「宝順丸」が、遠州灘で遭難し、一年二カ月後に北米海岸フラタリー岬に漂着した。この漂流の月日の中で、十一人の仲間を失い、生き残

度こそ日本の土を踏めるものと、望みを込めて降ろす錨。薩摩藩との交渉は欠裂したのである。砲火を吐き続ける鹿児島湾を後に、モリソン号は七人の日本人を乗せ



永野原 西田江里ちゃん(二)



三人を多額の金品でインディアン手から救ってくれたマクラフリン博士の尊い愛を、今こそしっかりと胸に抱くのでした。その大いなる愛に包まれ、それぞれ家族に「さようなら」を言うのでした。たくましい海の男岩吉、私が愛して止まなかった聡明な音吉、明るい性格の久吉、彼らの姿を胸に秘め、私自身もこの果てしなく広がる宇宙の愛を信じ、明日に向かって生きて行こうと思うこのころです。

世界地図を広げて、フラタリー岬を確認し、さらに作者に思いをはせ、よい作品に出会ったことを喜んでおります。

# お知らせのページ

## 防火管理者資格講習会を実施

阿蘇広域消防組合消防本部では、次の日程で防火管理者資格講習会を実施します。消防法によると、学校、病院、工場、事業所、旅館など多数の人が出入りしたり、勤務、居住するところは、防火管理者を置かなければならないことになっていきます。

## 1月16日から保育所の入所受付

五十六年度の町立保育所の入所申し込みを一月十六日から一月三十一日まで役場本庁と出張所で受け付けます。

## 県で文部省教育モニターを募集

県では文部省教育モニターを募集しています。教育について深く関心をお持ちの方はふるってご応募ください。主な仕事は、文部省からお送りする文書にご意見などを記し、回答していただきます。募集人員は、熊本県で十名程度(依頼期間二年)。応募資格は

二十歳以上の日本国民。申込み方法は、二月一日から三月十日までに、直接、県教育庁総務課で「申込書」を受取るか、あて先明記の返信用封筒(六十円切手貼付)を同封して請求してください。詳しくは、県教育庁総務課、八六二熊本水前寺六丁目十八の一(☎八三一―一―内線二二六二)へお問い合わせください。

入所できる要件は、①母親が家庭内の仕事に従事しており、母親以外の人も保育ができない場合②その仕事に従事している場合(ただし父親がその仕事に従事し、使用人がいる場合は除かれます)③母親の死亡、行方不明、出産前後、病氣、心身障害者があり、母親が看護にあたり、破損のため復旧の間保育ができない家庭。なお、病人の看護などで保育できない場合は、医師の診断書か地

区民生委員の証明書を添付してください。これらが渡れている場合は受け付けないことがあります。

## 「わが家の家計簿体験談」募集

県貯蓄推進委員会では家計簿記帳体験談を募集しています。奮ってご応募ください。

## 保険税が高すぎるのでは

【問い】年々、国民健康保険税が高くなっていきます。もう少し安くできないものではないでしょうか。

【答え】保険税が上がる要因は、国保の給付、つまり病院へ支払われる医療費が年々増加していることがあげられます。保険税と医療費との関係について過去五年間を比較してみますと、五十年年度の被保険者一人あたり医療給付額(七割給付)三万四千七百六十五円を一〇〇と見た場合、五十年(一一二)で一二二%増、五十二年(一三三)、五十三年(一九二)、さらに、五十四年度は六万八千三百三十五円(一九六)となり、五年前に

## 無料調停相談会のご利用を

高森調停協会では、色見・高森地区住民を対象に、次の通り無料調停相談会を開催します。民事問題、家事問題の争いごとや悩みなどある方は、お気軽にご利用ください。

日時 二月十日(火) 午前十時から午後二時三十分まで  
場所 高森町畜産センター  
相談内容 金銭、境界、交通事故、土地、家屋等の問題および家事の夫婦関係、親子関係、遺産、相続関係等の問題、その他一般。

## 増加一途の医療費に苦慮

比べ約二倍の増加となっています。一方、皆さんが納める保険税の増加状況をこれに比べてみますと、五十年一人当たり一万一千七百八十円を(一一〇)として、五十一年度(一一八)、五十二年(一二八)、五十三年(一五二)、五十四年度二万二千四百八円(一九〇)と、医療費の上昇に比べ、低い率を示しています。しかし、医療費の増加に伴って、保険税が高くなってきているのは明確で、被保険者の皆さんの健康いかに、大きく保険税にはね返っているわけですから、この大幅な増税を抑えるためにも、国保財政の運営に十分ご理解いただき、健康管理にご協力をお願いします。



## ふるさと民族芸能まつり賑やかに

## 神楽、獅子舞、民謡など

## 出場者200人、そろって熱演

町内各地に残る民俗芸能や民謡などを一堂に集めて一般公開する「ふるさと民俗芸能まつり」が、このほど高森小学校体育館に約六百人の観客を集めてにぎやかに開かれました。

町には古くから貴重な民族芸能や民謡が伝えられていますが、その一部は、生活の近代化に伴い姿を消しつつあります。このため「郷土芸能のよきを知ってもらって、伝承保存にも大きな関心をもってもらおう」と、町教育委員会と町文化協会が共催しました。



披露される峯の宿の「はんば踊り」

演技に先だつて、岩下町文化協会長らが「働くことの中から祈りと感謝が生まれ、その表現として純粋で素朴な郷土芸能が見直されてきました。貴重な無形文化財の保護の万全を期するため、町民一人一人が町民すべての財産として、愛護する意欲に目覚めてほしい」とあいさつ。まず威勢よく風鎮太鼓から公開されました。

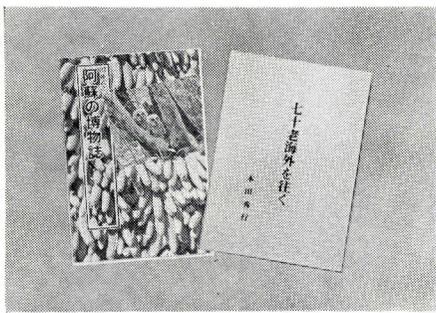
「草部吉見神社神楽」など十部門にわたるプログラムが次々に披露されました。

この日出演したのは約二百人。「色見とうきびひき唄」では、山鳥地区のお年寄り十一人が、実際に昔のトウキビひきの様子を再現するなど、それぞれ地域独特の芸能を披露しました。

## 本田・佐藤両氏単行本を発売

海外旅行記と博物誌

本紙でおなじみの本田秀行さん(六三)(高森横町)と佐藤武之さん(六四)(大字津留)お二人は、このほど相次いで、りっぱな単行



刊行された二冊の本

本を出版されました。本田さんは「七十老海外を往く」と題し、四十四年以降、四回にわたる海外旅行をまとめたもの。一方の佐藤さんは、西日本新聞家庭欄に週一回掲載された「阿蘇の博物誌」一年間分を中心に構成した同名の本。いずれも身近かな人の著書だけに、好読み物となっています。

## 永年勤続優良従業員知事表彰

## 佐藤さんが受賞

高森横町の佐藤ウエさん(五七)は、このほど熊本県知事から永年勤続優良従業員として表彰されました。三十年以上同じ職種に就き、他

の模範となるような五十歳以上の勤労者を知事が表彰するもので、三十三年から続けられています。本年度の被表彰者は佐藤さんら県下の中小企業で地道に働き続けている十五人。

五年三月入社以来、みそ醸造・桶詰めなど工場内の職務に精励されておられます。

県庁の知事応接室で行われた表彰式には、夫の幸男さん(六〇)と出席、沢田県知事から賞状と記念品を受けられました。

佐藤さんは「思いもよらない受賞に恐縮しています。これを機会に、より一層業務にがんばりたい」と語っておられました。

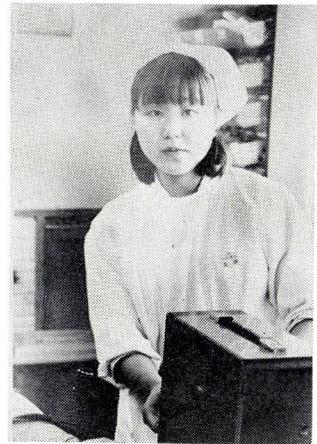
### 青春インタビュー

一月十五日は「成人の日」。町内で八十九人（男四十人、女四十九人）住民票調べが、大人の仲間入りをする。

ひとりの県外流出傾向も落ち着き、若者がかなりとどまるようになりました。それは新成人の

男女の差がなくなったことに表れています。「男性が出て行き、女性が残る」パターンが崩れ、自然の形に戻りつつあります。

そのためか若者の意気は盛ん。町に若い活気が戻ってきました。新成人もこの「若い力」に加わります。「二十歳（はたち）の青春像」一六人に登場願いました。



の指示にもテキパキ動かし、現代の子の良い面ばかり持っているようです。先輩の仲間も太鼓判。

「患者さんに感謝されるって、うれしいですね」患者さんと接しているときに、自分の一番充実しているときだと言います。

女性との職場だけに、人間関係がスムーズにいかないと、患者さん

## 希望に燃える われら新成人

### 高看の入試が目前

旭通り 友岡直美さん〈看護婦〉

「看護婦になった動機ですか。祖母たちの勧めもありまして。ほんとは、小学生のころから放送関係の仕事に進むのが夢だったんです。でも看護婦なら女性の職業としてピッタリだし、思いやりのある人にもなれると思って。町内の医院に勤めて、今春四月で五年になるという友岡さん。ハキハキして、すごく明るい。医師にも、がんばれば友岡さん！

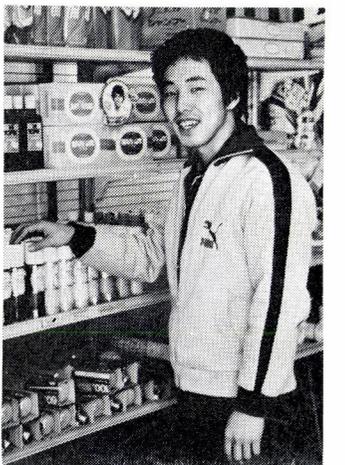
まで影響し兼ねません。今、受験勉強の最中で、目前に高等看護学院の入試が迫っています。

「十分な勉強ができてなく、ちょっとびり心配なんです。でも、正看」になることが今の目標です。せいいっぱいやるつもりです。

「悔いのない人生」にするためにも、がんばれば友岡さん！

## 仕事に意欲みせる

前原 白石公則さん〈農協職員〉



「どんなに忙しいときでも、仕事をしたいときが楽しい」。高校卒業後、久留米市に就職が内定していたが、父親の希望で農協に勤めることになった白石さん。色見支所で経済係として、石油から日用品、肥料まで種々雑多の商品の購置をやっている。はりきりボーイです。

「はじめのころは、計算がなかなか合わなかったり、忙しいと、それが表情に出たり、反省することばかり。やっと、職場のふんい

「うわついた若者」が世論をにぎわす世代にあって、これだけ意欲をみせる若者は、きっと「将来のリーダー間違いなし」といえるでしょう。

## 責任感でいっぱい

永野原 甲斐千穂さん〈銀行員〉

「でも、初めは仕事のみ込めなくて、よく先輩にお世話になりました。高校生のような、気ままさはありませんからね」。今は担当者が一人と

## 野仏さん こんどちは

むせるような栗の花の香りを降らせる老樹の下に、右手を軽くほかに触れ、永遠の思考をポーズさせたこの仏に初めてお会いしたとき、なぜか異様なときめきを覚えた。

『本然浄因信女』という法名

< 3 >

し、ながめるものの中に音を立てて流れ入る。私の勝手な憶測に過ぎないが、この仏の妙なる容姿こそ、生ける日の信女を写して彫り上げたものではないだろうか。

一昨年移った私の事務所のついでと鼻の先にいらっしやるといふ幸せに恵まれ、すっかり仏

のとりことなった私は、おぼろなる春の宵、こうこうたる秋の月夜といわず、いつもお訪ねしている。

そのせいでだろうか、この美しい血の通ったような如意輪観音は、お会いして三年を迎えようとしているいまもお、私の夢におおってこられるのである。

### メモ

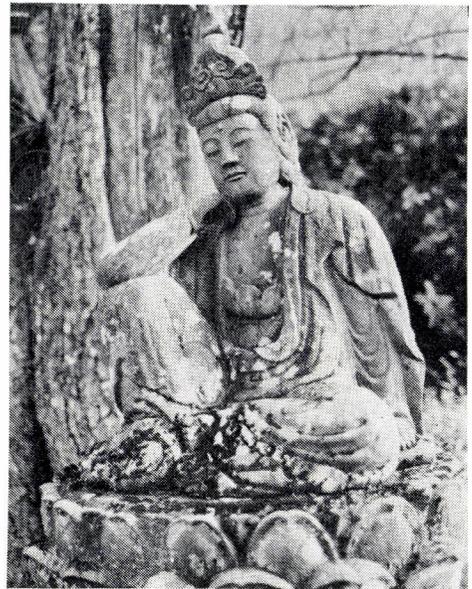
高森町上在、町の名家武田家菩提寺円福寺境内の墓地にある、この型式の墓塔は、武田家の元禄一享保年間に建立されたものに限られ、全国的にも類例がないといわれます。石材、石工とも阿蘇の産ではない。像高八〇センチ。

佐藤 武之

## 栗の香 如意輪観音

を見るまでもなく、この如意輪観音は女の仏である。それも年のころ三十。さすがに胸の隆起を抑え、お顔に漂う気品はみだらな想像を許さないが、内に官能の喜びも悩みも知った女盛りが秘められていた。とても石の像とは思えないまめかしさに息をのんだ。

元禄五年といえは、今から約二八〇年も昔である。しかし、つい先ごろ作られたと思えるくらい風化侵食もなく、うしろ髪の壮麗な線まで美しくくしけずられたままのノミの跡を残



なまめかしき気品がある如意輪観音

## 昔の遊び手ほどき

老人クラブ 色見小児童に



竹馬作りを指導する色見老人クラブ

「昔の遊びを子供たちに伝え残そう」と、色見小学校では、毎月一回、地元の色見老人クラブの協力を得て、竹馬づくりやお手玉遊びなど楽しいひとときを過ごしています。

近ごろは「テレビッ子」がふえ、都市の学校並みに竹馬づくりのような童遊びのほとんどは廃れてしまいました。このため、「手づくりの喜びを味わわせ、この機会に忘れられつつある昔の遊びのよさを知ってもらおう」と、学校側が色見地区老人クラブに協力を依頼して、月に一回、火曜日の五時間目「ゆとりの時間」に「伝承遊び」を取り入れることになった。

冬休みを前に行われた伝承遊びは、老人クラブから約二十人のお年寄りが指導に集まり、男の子が運動場で竹馬と竹トンボ作り、女の子は教室でお手玉作りとオハジキ遊びに興じました。竹馬やオハジキを作る材料は子供たちの持ち寄り。お年寄りたちは、昔を思い出しながら、ていねいに指導していましたが、あざやかな手つきに子供たちはすっかり感心した様子。竹馬作りでは、初めてという子供たちが大半でしたが、おじいちゃんのおしぐさをまねて、悪戦苦闘の末、自分の竹馬を完成させました。

# 明日の



々で、ベテランと言われるものも間近か。

「社内では、窓口対応を厳しく指導してはいますが、みんなよくやってくれます」とは浜田支店長さん。職業柄か、対応する声は、明るくはずんで聞えませう。

のことで、「責任感を強く持たなければならぬし、自分自身でやり抜く自覚も必要です。それに自分の係以外の仕事もマスターしたいですからね」意欲満

今年目標は「自分の言葉に責任を持てる人になること。それ



職業柄、時間的余裕がないので、できるだけ多くの人と接するよう努力したい」のだそうです。

## りっぱな消防士に

津留宮園 野尻計介さん<消防士>



「責任の重大さを痛感するとともに、やりがいのある仕事でつしよに、屋内配線の仕事に励んでいます。この仕事を選んだ理由は、「お父さんの手助けをしたい」ということだった。その中で、「電気工事士の資格取得をめざし、これからは、仕事と勉強を両立させたい」とはりきっています。

## 電気工事士めざす

高森横町 平田 清さん 見習い

「成人の日を迎え、現在と将来に向けての意志を固め、しっかりとした考えで、行動していくよう心がけたい」と語る平田さん。

いま一番の楽しみは小学時代から続けている剣道の練習。昨年の暮れに二段に合格しました。二十歳になった実感か、どこからともなくうかがえるファイトマンです。

「これからは、大人として責任ある行動をとっていきくと同時に、諸先輩の指導を得て、早く一人前の消防職員になるようがんばりたい」若い野尻さんは、明日に向けてファイト満々です。

## 大人の実感がわく

高森上町東 信治さん<大学生>



「誕生日がきても大人になったという感じはなかったんですが、成人式が近づくにつれて、大人になるんだなあ」という実感がわ

自動車通学で学内クラブができたため、自由な時間も増え、パドミントンクラブで体を鍛える健康で明るい学生さんです。



「成人の日を迎え、現在と将来に向けての意志を固め、しっかりとした考えで、行動していくよう心がけたい」と語る平田さん。

# 演劇・コントに声援

==== 高森町青年祭 =====

## 10支部が趣向こらす



町支部「人生の墓場」の舞台

高森町青年団（津留康憲団長、百三十人）の年中行事「青年祭」は、このほど畜産センターに、北海道の青年研修生六人を迎えて楽しく行われました。

地域住民の心の触れ合いを青年団自らが行動することによって、つくり上げようとの目的で、演劇、踊り、歌、にわかなどを主体としたバラエティショー。

会場には、北海道の若者のほか一般の町民約二百人が詰めかけ、熱気がいっぱい。

ステージは、河原支部の劇「金婆さんの縁側日記」で幕あけ、次

いで、喜劇「太陽にかみつけ」「人生の墓場」「空カンの縁結び」

### 就職の機会均等を

#### 差別的な取り扱いにご注意

就職の機会均等を理想として、「何人も人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地、従前の職業、労働組合の組合員であることなどを理由として職業紹介、職業指導等について差別的取り扱いを受けることがない」と法律に定めてあり、職業安定所が差別的取り扱い

をしてはならないことはもちろん、雇用主もそのような差別的取り扱いをしないようにしなければなりません。

したがって、事業所などで従業員を採用されるときは、次のようなことを尋ねたり、行ったり、提出させることは、就職差別につな

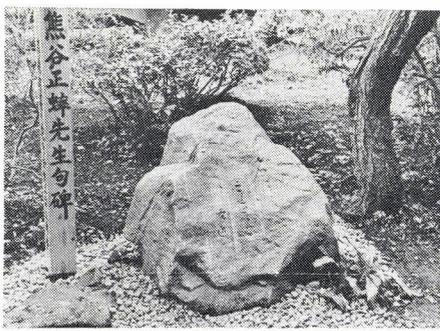
「青年太鼓」など、町内十支部の団員が精いっぱい演劇を展開しました。

この祭りのために、夜遅くまで練習を積み重ねてきただけに、どの支部の出し物も堂に入った出来ばえ。幕あいのコント、漫才も大うけで、北海道青年も一般観客と同様、大いに笑い、はちきれんばかりの拍手を送っていました。

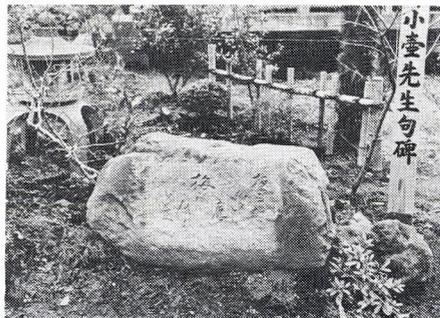
### 句碑を建立

創立25周年の菜の花句会

町の俳句グループ「菜の花句会」は、昨秋、同句会の創立二十五周年と、町文化協会創立一周年を記念し、高森上在の含熊寺境内に俳人阿部小壺氏と故熊谷正蟬氏の句碑を建立しました。



熊谷氏の句碑



阿部氏の句碑

菜の花句会は、「婦人会文化運動の一翼に」と、昭和三十年十一月に結成され、ホトトギス同人の阿部氏の指導を受けて今日に至っています。

阿部氏のおよそタテ五十号、ヨコ一桁の高森峠に産出した自然石。阿部氏の碑には「板三打響け

ば応え梅に住む」と同寺で詠んだ句、また熊谷氏の碑には、代表作の「名月に二百廿日の雲遊び」という句が彫られています。

なお同句会は、記念碑建立とともに、熊谷氏の俳話や会員の近詠をまとめた小冊子「正蟬俳話」を発刊しました。

がると考えられますので、このようなら取り扱いはしないようにしてください。

① 会社が独自に作成した応募書類を提出させてはいませんか。応募書類は中学卒業予定者については「職業相談票乙」、高校卒業予定者については「全国高等学校統一応募用紙」を、一般応募者については「日本工業規格履歴書」（本籍地欄がない）を使用することになっていきます。

- ② 戸籍謄本（抄本）の提出を要求してはいませんか。
- ③ 応募者の身元調査を実施していませんか。
- ④ 作文のテーマに「私の生いたち」「私の家族」など家庭環境、思想、信条を推測するものを書かせていませんか。
- ⑤ 面接の際の不適切な質問（家族の職業、本籍地、地図を広げて現住所を確認する、田畑耕作面積、資産収入、尊敬する人物、宗教、支持政党、その他）。